

中学生の部

戦争の核兵器

すべてを恨み泣いたあの日

今日という日がどれほど平和で幸せで楽しかったか

誰かが亡くなると誰かが悲しむ

逆に誰かが亡くなると喜ぶ誰かもいる

それがなくなるまで平和ではない

平成 令和 合わせて平和

平和な時代をともに生きようじゃないか

おせっかいだと思っていたけれど、それは優しさなのかも

頑固だと思っていたけれど、それは素直でまっすぐな心なのかも

視点を少し変えるだけで、ほら！世界はもっとあたたかい

戦争で勝った！負けた！と騒ぐ大人たち

そのうしろで悲しんでいる子どもがいる限り

勝ったことには決してならない

苦手だなと思ったあの子の

素敵ないいところを見つけた

「いいところ探し」は笑顔ひろがる魔法かも！

頭上に広がる青い空

その空を綺麗と思えるのは

とても幸せなことなのだと思う

人はみんなアダムとイヴから生まれている

言わば皆兄弟なのだ

ただこの戦争は兄弟喧嘩の域を超えている

恨み合うのが戦争ならば

人は愛し合うだけで

故郷を地球全土へ広げられるだろう

部屋に満ちる、大好きなアルトサックスの音色。
誰にも邪魔されず、自分の大好きなメロディを奏でる時間。
この煌めく音色と時間が私にとっての平和。

アラームで起き、顔を洗う朝。
授業を受け、友達と話しながら帰る下校道。
当たり前で過ごしている毎日が、実は1番の平和なのだろう。

画面の向こうで起きている、遠い国の悲しい出来事。
同じ空の下で生きているのに何故こんなにも違うのかと思う。
私にできることは少ないが、世界が平和になるように小さな行動を積み重ねる。

いつか世界みんなが大切な人と笑い合って過ごせる日が来るような未来を
私たちが努力してつくっていく。
まずは私ができる小さなことから

時代は変わりゆくのに、争いは終わらない。
人と人をつなぐことができるのも、また「人」だ。
たぶん、それが平和の始まりだと思う。

歴史の教科書は争いの数ばかり教えるけれど
だれかと手をつなぐ温かさを、私は知っている
武器を手放す強さを、平和と信じたい

ありがとう、ごめんねを言って
笑いあえる毎日を
平和と呼びたいな

平和とは
みんなの心で
築くんだ

平和には
守るべきこと
多くあり

朝起きて いつも通りの今日始まる
犬の声に体動き 楽しい1日が始まる
楽しい日々 平和な日々

助けたい 争いがあると 苦しむ人々 多くなる
平和になれば 助けれるのかな
平和にさせる 今こそは

朝起きて、おはようと言う。
おはようと言える相手がいる。
当たり前なのが幸せ。それが平和。

あの頃に自分がいたらと想像すると耐えきれない。
あの頃が今ではなくて良かったと、どこかでほっとしてしまう。
ただ、あの頃があって今、生かされている。
過去は絶対忘れず、平和な今に感謝する。それが私のできること。

お風呂に入れる しあわせ ごはんを食べれる しあわせ
テレビを見れる しあわせ 笑顔でいられる しあわせ
みんなそれぞれのしあわせがある
それが積み重なって「平和」って初めて実現するんだろなあ

毎朝の「いってきます」や、家族で笑いあって食べるご飯
こんな幸せな毎日が 続きますように。

戦争とは
自分を殺して
自分たちの国を守るためなのかもね

『ありがとう』
言葉がかよう
心がかよう

雲ひとつない空の下 つばめが自由に行き交い
田に響く田植え機の音
今日も平和にしている

満月の夜道
明るく聴こえる家族の声
カエルの声

古い傷痕へ
雨がやさしく落ちて
草が芽を出す

「平和」。よく耳にはさむ身近な言葉。
だが、身近に感じているのはいったいどれだけの人のだろうか。

学校で平和について考える時間がとられる。
とても身近なはずなのにどこか他人事な言葉。

「平和」。当たり前であり不確実な言葉。
ならば当たり前ではなくなる時まで毎日を大切に生きよう。

「いってらっしゃい」と送り出され、
「ただいま」と帰れる場所がある、
私の平和は、この玄関から始まります。

朝起きて「おはよう」と言えること、
温かいごはんを家族と囲めること、
これが私の思う平和です。

本当の強い人とは、
強いという言葉の意味を履き違えない、
人である。

私たちは戦争を知らないだから、
今が平和なのかも分からない
でも、この毎日がとても幸せ

負けたくない。勝ちたい。
そんな気持ちを抱く前に、どうしたら戦わないでいられるか、
相手を観よう。そして自分をもっと、よく観よう。

武器を持って、争って、誰にどんな利点があるの？
争いをすぐに辞めるのは難しいかもしれない。
それでも私たちは戦い続けなければいけない。
争いの事を、もう一度考えよう。

せんそうはいいことじゃない。
かんけいのない人をまきこんでいる。
みんなが、えがおになる世界になってほしい。

災がない。せんそうもない。
じけんもない。そんな世界になるといいな。

あらそいは、いつか、じごくになる。
あらそいはいつか悪夢になる。
そんな世界になるのは、いやだ。

平和がいい
安心して暮らしたい
今日も家の猫はかわいい

戦争はいやだ
いじわるなやつもいやだ
やさしい人になりたい。

柔道をしている
自他共栄
自分も他の人も共に辛せになるのだ

空に輝く星
それは神様がちらばした
平和の願い

誰かのための行動を
それぞれの人が始めれば
少しは平和に近づくだろうか

武器を片手に争うよりも
お菓子で片手に話すほうが
平和のためになるのにな

幸せの青い鳥を
みんなでのんびり探すような
そんな世の中がいいのにな

のんびりとした昼
緑がいきいきとしている
あー平和だなー

平和は、差別などや、
戦争など争ったりしないで、みんな仲良く助けあって、
生活する。

平和とは
みんなの普通を
守ること

その笑顔
誰かの優しさで
できている

平和は
争いがないよりも
みんなが笑いあえること

おはよう
その一言が
心をうごかす。

けんかをして
ごめんをいえたら
もう平和

平和を願って折り続けた千羽鶴
叶わない願いかもしれないけれど、
同じことを繰り返さないために未来に残す価値はある。

目指している平和は人それぞれ違うけど
ひとりひとりが今隣にいる人を思いやれば
今よりも世界は平和になるのかもしれない

なんでもない話で笑い合える人がいて
そんな人達に囲まれて過ごせる日常がある
そんな小さな幸せが平和に繋がるのかもしれない。

平和って何だろう？
戦争がない世界？ 暴力がない世界？
これでも“平和”といえるのだろうか？

今を精一杯生きる
これが未来へとつながっていくんじゃないかなあ
「平和」という光が

平和こそ 誰しも願う
希望の光

まずなくそう
何気ないチクチク言葉
一生残る大きな傷の元

みんなで笑おう
手をつなげば輪になれる
つなごうみんなで

平和な世界へ
みんなで愛しあおう

平和に生きよう
みんなが幸せ
ずっと生きよう

世界平和ってたぶん隣の人を
大事にすることから

戦争を遠くに感じられるこの日常が、
いちばんの平和だった

正しさが勝つ世界より、
やさしさが続く世界がいい

昔の人たちがつくった平和を
つないでいく

全国が平和な時はない
今もどこかで苦しんでいる

いじめのあるこの世界は
平和といえるのか

平和とは、
ご先祖様が 私達のために一生懸命
繋いでくれた平和・今の平和がある

晴れた日にふと見上げるとそこには当たり前のように青空が広がっている。
だけど世界には戦争によって空を見上げる余裕すらない人々もいる。
いつか世界中の人が私たちと同じように
果てしなく澄みわたる青空を見られますように。

平和とは
対話ができるということだけでなく
違いを持ったままでも共存できること

空腹を
満たすものがあるのは
平和の証なのではないか。

おかえり、ただいまを
笑顔で明るく言える
これも平和の1つ

笑い声が響き渡る
このかけがえのない時間が
世界中の人に広がりますように

保育園で見つけた小さな笑顔
その笑顔があふれる毎日こそ
私が守りたい平和

悔し涙、嬉し涙
仲間と勝ち取った勝利
この瞬間がずっと続いてほしい

「おかえりなさい」と言う声が
今日も家に満ちた
その温度を世界にも届けたい

「助けて」と言える世界と
「助けて」が届かない世界
その差をうめるのが、平和だと思う。

「またね」と言える友達がいる
その当たり前が
世界では叶わない場所がある

平和はきっと、見えないほど小さな幸せとなって
そこら中に落ちている。
みんな、それに気づければ、平和が世界をつつみこんでくれるかな

銃をすてて 花を愛そう
笑顔の世界に

SNSを開けば
溢れるアニマル動画
暮らしにささやかな彩を

「おはよう」を
笑顔で返せる
幸せの始まり

何気ない会話
くだらない日常
それでも皆は笑顔だ

脱 銃 花

戦争は
ゲームの中
そこだけにしとけ

世界が平和になると聞くと、とても難しく感じるかもしれない。
でも世界中の一人一人が周りの小さな平和を積み重ねれば、
いつか必ず平和は現実になる。私はそう信じている。

夕やけは
きれいだけれど、恐ろしい
もとは火の海だったと思うと

分かり合おう
国が違えど
同じ人類

社会の時間ペンがとまり手がふるえる。
頭の中では再生されるモノクロのビデオテープ。
なぜこんなに心が重いのだろうか

「おはよう」と
言いあえることが
日々の幸せ

違いを越えて手を伸ばせば
その温度が世界を変えて
明日がそっと微笑みはじめる

やさしさは
小さなことから始まる
平和への第一歩

一人じゃない
支え合う気持ちが
平和を育てる

「平和」って口にするだけで
しあわせな気持ちになれるもの

平和三行詩
書く必要なき
日を待っている

せんそうをしたら
平和ではなくなる
だからせんそうをするな！

怒りや悲しみのない心の平和をつくりたい
人はみんな違うのだから
多様性を認め合おう

平和とは
戦争がない
平等・公平な世界

犯罪・争いがない
みんなが幸せとを感じる
楽しい世界

この世の全ての生き物が
絶めつせずに幸せに
ずっと生きていける世界

めしがなく
いえもなけりゃふくもない
こんなみらいはいやですよ

このよのへいわはしぜんのせつり
じゃくにくきょうしよくがすべてです。
これはこれでいやなんだ。

対話こそ
武器をなくせる
鍵となる

どの国も
見上げる空は
青い空

地球がなくなる
世界にしたくない

戦争でうしなわれた命たち
その命たちのために長く生きたい

うしなわれた魂は
戦争の地にやどってる。
いまでもずっと見守っている。

安定があり
生活もあり
幸せに過ごせる

昔おきた戦争、火の海にされた町。
昔の出来事とわすれてはいけない。
私たちが語っていく。

目を覚ませば明るい朝が来て、
目をつぶれば明日を思っぐっすり眠れることって幸せだなあ。

毎日ご飯を食べれる。
暇がいっぱいある。

いっぱいねていっぱい食べる。
勉強もできて大好きなこともできる。
これが平和。

朝起きて、誰かに「おはよう」と言えること。
くだらない話で笑いあえること。
みんなが「あたりまえ」ということを世界中の人ができるように。

戦争のない未来は
だれかがつくるものじゃない。
私たちがつくるもの

「おはよう」が当たり前に見える朝、
それが平和

言葉を超えて響く音
国境またぎ届く音楽
地球が一つのステージへ

平和について学べることが、
平和なんだな。

今日は何が待ってるかな、
友達かな、発見かな、冒険かな。
世界で1つの今日が始まる。

今まで命をつないでくれた人がいたから、今の私たちがある。
このつないでくれた命をいつまでも大切にしていきたい。

世界中の人々が手と手を取り合って、
平和な未来を作っていけたら、
たくさんの笑顔であふれるだろう。